平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月3日

上場会社名　ニチモウ株式会社　　上場取引所　東
コード番号　8091　URL　http://www.nichimo.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 小池　由紀夫
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務部長　(氏名) 八下田　良知　TEL 03-3458-3530

四半期報告書提出予定日　平成24年8月10日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	25,029	18.2	268	―	287	―	213	―
24年3月期第1四半期	21,169	4.3	△1	―	25	△55.9	△37	―

(注)包括利益　25年3月期第1四半期　△20百万円　(―%)　24年3月期第1四半期　△23百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	6.29	6.22
24年3月期第1四半期	△1.09	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	58,022	12,682	21.8
24年3月期	52,516	12,873	24.4

(参考) 自己資本　25年3月期第1四半期　12,637百万円　24年3月期　12,829百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	―	―	5.00	5.00
25年3月期	―				
25年3月期(予想)		―	―	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	46,000	0.9	300	△20.4	350	△9.7	300	10.2	8.82
通期	100,000	7.2	1,100	10.3	800	△10.6	600	△6.5	17.65

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)当第1四半期連結会計期間より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	37,874,000 株	24年3月期	37,874,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	3,891,217 株	24年3月期	3,890,517 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	33,982,849 株	24年3月期1Q	33,987,027 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)3ページ「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧下さい。

○目　次

１　当四半期決算に関する定性的情報　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２

(1)　連結経営成績に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２
(2)　連結財政状態に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３
(3)　連結業績予想に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３

２　サマリー情報（その他）に関する事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・３

(1)　当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動・・・・・・・・・・３
(2)　四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用・・・・・・・・・・３
(3)　会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示・・・・・・・・・３
(4)　追加情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３

３　四半期連結財務諸表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４

(1)　四半期連結貸借対照表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４
(2)　四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書・・・・・・・・・６
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７
(3)　継続企業の前提に関する注記　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・８
(4)　セグメント情報等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・８
(5)　株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記・・・・・・・・・・８

1　当四半期決算に関する定性的情報

(1)　連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要等に支えられ緩やかな回復の兆しが見えるものの、欧州債務危機問題等を背景とした円高や株安が進むなど、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの事業基盤であります水産、水産加工・流通、食品の各分野におきましても、引き続き消費者の節約志向、低価格志向の影響により厳しい状況下で推移いたしました。

こうした情勢のもと、当社グループの当第１四半期連結累計期間における売上高は250億29百万円（前年同期比38億60百万円の増加）、営業利益は２億68百万円（前年同期比２億70百万円の増加）、経常利益は２億87百万円（前年同期比２億62百万円の増加）、四半期純利益は２億13百万円（前年同期比２億51百万円の増加）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①食品事業

食品事業におきましては、明太子の原料となる助子等の販売が伸び売上高は前年同期を上回りましたが、すり身原料の高騰などによりセグメント利益は前年同期を下回りました。

この結果、売上高は158億92百万円（前年同期比23億37百万円の増加）セグメント利益は１億４百万円（前年同期比１億２百万円の減少）となりました。

②海洋事業

海洋事業におきましては、国内における漁具資材の受注増や、米国内での陸上ネットの受注増などがあり、売上高ならびにセグメント利益は前年同期を上回りました。

この結果、売上高は39億57百万円（前年同期比７億96百万円の増加）セグメント利益は２億34百万円（前年同期比１億96百万円の増加）となりました。

③機械事業

機械事業におきましては、食品加工機械や豆腐プラントの受注増などがあり、売上高ならびにセグメント利益は前年同期を上回りました。

この結果、売上高は20億64百万円（前年同期比６億61百万円の増加）セグメント利益は１億18百万円（前年同期比94百万円の増加）となりました。

④資材事業

資材事業におきましては、建材や輸出商材などが堅調に推移し、売上高ならびにセグメント利益は前年同期を上回りました。

この結果、売上高は26億24百万円（前年同期比２億20百万円の増加）セグメント利益は72百万円（前年同期比29百万円の増加）となりました。

⑤バイオティックス事業

バイオティックス事業におきましては、売上高は減少いたしましたが、経費の圧縮等によりセグメント利益は前年同期を上回りました。

この結果、売上高は57百万円（前年同期比３百万円の減少）セグメント利益は０百万円（前年同期はセグメント損失３百万円）となりました。

⑥物流事業

物流事業におきましては、前期不採算であった配送センターの整理等により、売上高は３億98百万円（前年同期比１億52百万円の減少）セグメント損失は34百万円（前年同期比25百万円の損失の減少）となりました。

⑦その他

その他の事業といたしましては、不動産の賃貸、生命保険および損害保険の代理業を行っており、売上高は33百万円（前年同期比０百万円の減少）セグメント利益は13百万円（前年同期比４百万円の減少）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(総資産)

当第１四半期連結会計期間末における総資産は580億22百万円（前連結会計年度比10.4%増）となりました。

総資産の増加は、主として売上債権及びたな卸資産の増加によるものであります。

(総負債)

当第１四半期連結会計期間末における総負債は453億40百万円（前連結会計年度比14.3%増）となりました。

総負債の増加は、主として仕入債務及び短期借入金の増加によるものであります。

(純資産)

当第１四半期連結会計期間末における純資産は126億82百万円（前連結会計年度比1.4%減）となりました。

純資産の減少は、主としてその他有価証券評価差額金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年３月期の業績予想につきましては、前回公表（平成24年５月11日）いたしました連結予想に変更はありません。

２ サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び一部の国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以降に取得した有形固定資産のうち、改正前の法人税法に規定する減価償却の方法を採用していたものについて、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第１四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

(4) 追加情報

該当事項はありません

4 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (平成24年６月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,948	4,707
受取手形及び売掛金	14,298	15,909
商品及び製品	14,057	17,681
仕掛品	545	599
原材料及び貯蔵品	1,786	1,960
前渡金	2,802	3,264
繰延税金資産	9	1
その他	409	414
貸倒引当金	△121	△106
流動資産合計	38,736	44,430
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,544	6,541
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,844	△4,881
建物及び構築物（純額）	1,699	1,660
機械装置及び運搬具	4,524	4,541
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,272	△3,332
機械装置及び運搬具（純額）	1,251	1,209
工具、器具及び備品	609	615
減価償却累計額及び減損損失累計額	△505	△517
工具、器具及び備品（純額）	103	97
土地	2,246	2,242
建設仮勘定	―	0
有形固定資産合計	5,301	5,210
無形固定資産		
のれん	7	6
その他	368	375
無形固定資産合計	376	382
投資その他の資産		
投資有価証券	6,580	6,266
長期貸付金	456	455
破産更生債権等	1,535	1,505
繰延税金資産	―	217
長期預金	300	300
その他	710	711
貸倒引当金	△1,519	△1,493
投資損失引当金	△13	△13
投資その他の資産合計	8,050	7,950
固定資産合計	13,727	13,542
繰延資産		
社債発行費	52	48
繰延資産合計	52	48
資産合計	52,516	58,022

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (平成24年６月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,047	11,178
短期借入金	16,224	22,164
1年内償還予定の社債	125	125
1年内返済予定の長期借入金	1,186	1,115
繰延税金負債	―	4
未払法人税等	93	27
賞与引当金	396	186
役員賞与引当金	20	―
事業構造改善引当金	143	143
その他	1,528	1,649
流動負債合計	30,764	36,595
固定負債		
社債	3,500	3,500
長期借入金	4,329	4,115
長期未払金	69	61
退職給付引当金	459	474
役員退職慰労引当金	107	107
負ののれん	72	61
繰延税金負債	100	213
その他	239	210
固定負債合計	8,878	8,744
負債合計	39,643	45,340
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,411	4,411
資本剰余金	22	22
利益剰余金	9,802	9,846
自己株式	△1,105	△1,105
株主資本合計	13,131	13,174
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	543	360
繰延ヘッジ損益	15	7
為替換算調整勘定	△861	△904
その他の包括利益累計額合計	△302	△536
新株予約権	44	44
少数株主持分	0	0
純資産合計	12,873	12,682
負債純資産合計	52,516	58,022

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）
売上高	21,169	25,029
売上原価	19,468	23,009
売上総利益	1,701	2,020
販売費及び一般管理費	1,702	1,751
営業利益又は営業損失（△）	△1	268
営業外収益		
受取利息	4	5
受取配当金	70	57
持分法による投資利益	54	60
貸倒引当金戻入額	0	1
その他	47	53
営業外収益合計	177	178
営業外費用		
支払利息	134	135
その他	16	24
営業外費用合計	150	159
経常利益	25	287
特別利益		
関係会社株式売却益	－	4
補助金収入	－	40
特別利益合計	－	45
特別損失		
固定資産除却損	－	2
投資有価証券評価損	－	83
特別損失合計	－	86
税金等調整前四半期純利益	25	246
法人税、住民税及び事業税	12	19
法人税等調整額	50	12
法人税等合計	62	32
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△37	213
少数株主利益	0	0
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△37	213

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△37	213
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	49	△178
繰延ヘッジ損益	△10	△8
為替換算調整勘定	△19	△42
持分法適用会社に対する持分相当額	△6	△4
その他の包括利益合計	13	△234
四半期包括利益	△23	△20
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△23	△20
少数株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等
【セグメント情報】
Ⅰ 前第１四半期連結累計期間（自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日）
1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント							その他(注)１	合計	調整額(注)２	四半期連結損益計算書計上額(注)３
	食品事業	海洋事業	機械事業	資材事業	バイオティックス事業	物流事業	計				
売上高											
外部顧客への売上高	13,555	3,160	1,403	2,403	61	550	21,135	33	21,169	－	21,169
セグメント間の内部売上高又は振替高	20	－	－	－	－	－	20	－	20	△20	－
計	13,575	3,160	1,403	2,403	61	550	21,155	33	21,189	△20	21,169
セグメント利益又は損失（△）	206	38	23	42	△3	△59	247	17	265	△266	△1

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に不動産賃貸業を営んでおります。
2 セグメント利益の調整額△266百万円は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3 セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業損失（△）と調整を行っております。

2 報告セグメントの変更等に関する事項
前第３四半期連結会計期間より、西日本キャリテック株式会社の株式取得に伴い、従来の報告セグメントから、「物流事業」を追加し６つの報告セグメントに変更しております。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第１四半期連結累計期間当連結会計年度（自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）
1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント							その他(注)１	合計	調整額(注)２	四半期連結損益計算書計上額(注)３
	食品事業	海洋事業	機械事業	資材事業	バイオティックス事業	物流事業	計				
売上高											
外部顧客への売上高	15,892	3,957	2,064	2,624	57	398	24,995	33	25,029	－	25,029
セグメント間の内部売上高又は振替高	40	96	22	60	－	－	219	－	219	△219	－
計	15,932	4,054	2,087	2,685	57	398	25,215	33	25,249	△219	25,029
セグメント利益又は損失（△）	104	234	118	72	0	△34	495	13	509	△240	268

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に不動産賃貸業を営んでおります。
2 セグメント利益の調整額△240百万円は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3 セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。